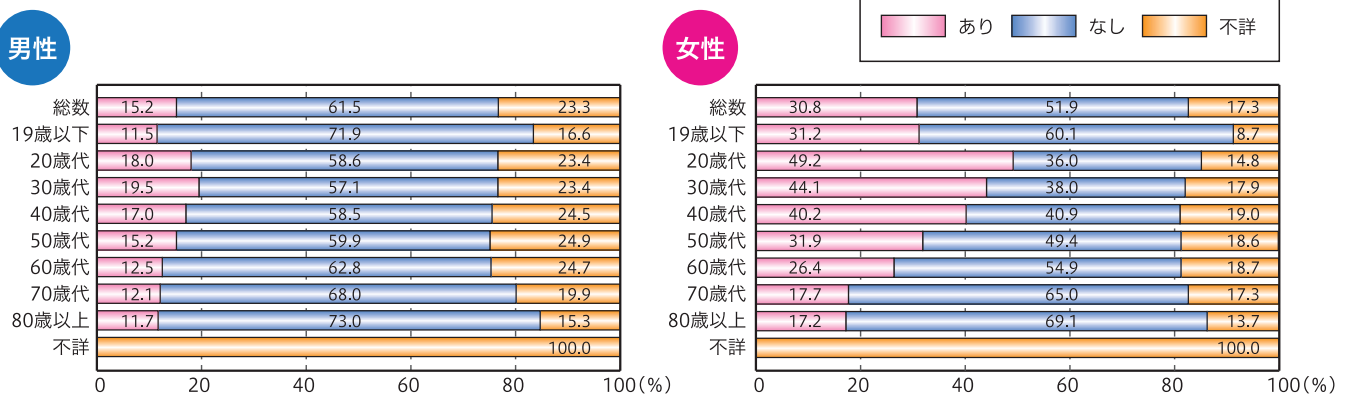


## (6) 自殺未遂の状況について

自殺者の自殺未遂歴の有無をみると、「あり」の者の割合は、全ての年齢階級で女性が多くなっています。

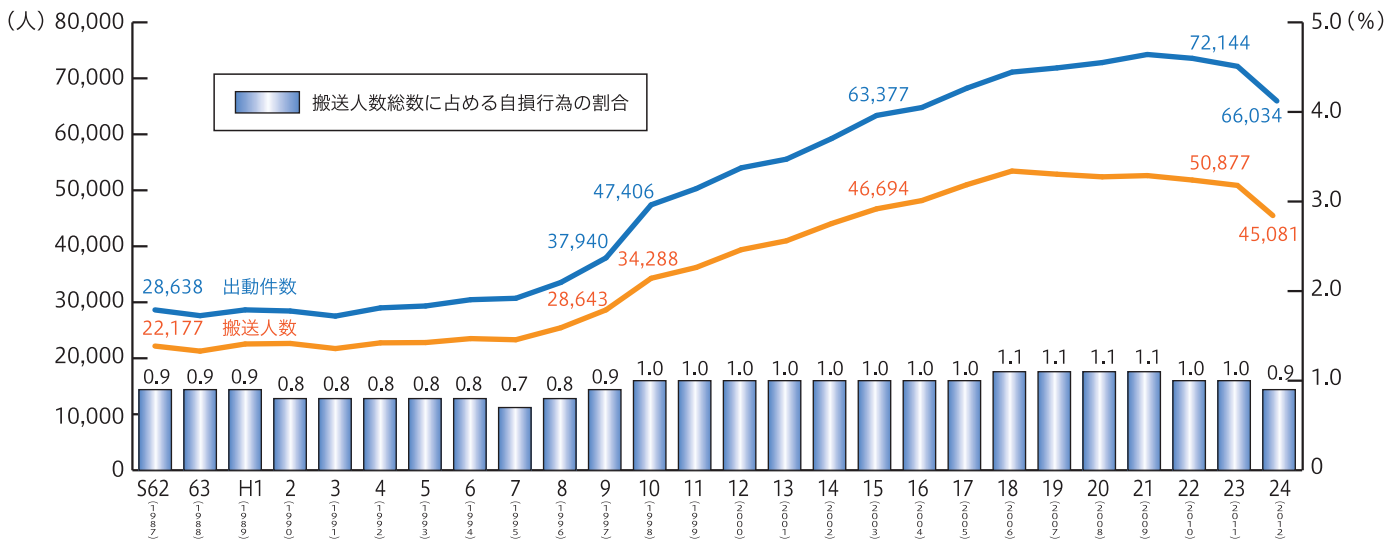
また、自損行為による救急自動車の出動件数及び搬送人員はともに増加傾向にありましたが、平成22年以降は減少しています。

### 平成25年における自殺未遂歴の有無別自殺者数の割合



資料：警察庁「自殺統計」より内閣府作成

### 自損行為による救急自動車の出動件数及び搬送人員の推移



資料：消防庁「救急・救助の現況」より内閣府作成

## 参考

自殺の統計には、「警察庁の自殺統計原票を集計した結果(自殺統計)」と「厚生労働省の人口動態統計」の2つがあります。「自殺統計」と「人口動態統計」では、以下のとおり対象等に違いがあります。

#### 1) 対象の差異

「自殺統計」は、総人口(日本における外国人も含む)を対象としているのに対し、「人口動態統計」は日本における日本人を対象としています。

#### 2) 時点の差異

「自殺統計」は、発見地を基に自殺死体発見時点(正確には認知)で計上しているのに対し、「人口動態統計」は住所地を基に死亡時点で計上しています。

#### 3) 事務手続き上(訂正報告)の差異

「自殺統計」は、捜査等により、自殺であると判明した時点で、自殺統計原票を作成し、計上しているのに対し、「人口動態統計」は自殺、他殺あるいは事故死のいずれか不明のときは自殺以外で処理しており、死亡診断書等について作成者から自殺の旨訂正報告がない場合は、自殺に計上していません。